

がんサポートコミュニティー × エーザイ株式会社 共催
2019年度ファシリテーター研修
《研修生募集要項》

研修目的	がん患者さんを対象とした非構成型サポートグループの運営とファシリテーション実践に役立つ理論と技法の体験的習得を図る。
応募要件	① 臨床心理士、看護師、精神保健福祉士、社会福祉士、などの対人援助職資格をすでに所有しており、その資格を用いて実際のがん患者さんの心理社会的支援に従事している、あるいはこれから従事することが決まっている専門職者 ② 応募時点で、下記の研修内容にすべて参加できる見込みがある者
募集人数	3～4名
研修期間	2019年12月～2020年3月 ※ 2019年11月9日（土曜）午後に事前オリエンテーションを実施します。 時間は1時間程度、開始時間は16時を予定しています。 ※ どうしても参加できない場合は事務局宛にご相談ください。
研修内容 ※委細別紙	1) サポートグループ実習 研修期間中にごんサポートコミュニティー（東京都港区虎ノ門）で開催される、特定のサポートグループ（隔週で月2回、曜日固定）に原則として連続6回（見学1回、サブファシリテーター体験3回、ファシリテーター体験2回）の参加 2) 講義1日目（基礎編） 3) 講義2日目（応用実践編） 2020年1月11日（土）・12日（日）にエーザイ東京コミュニケーションオフィス（東京都新宿区西新宿）に於いて開催される研修への参加 4) グループワーク演習（困難場面への対応検討会） 2020年2月15日（土）にごんサポートコミュニティー（東京都港区虎ノ門）に於いて開催される、サポートグループ内で発生しやすい困難場面例への対応検討会への参加 5) グループスーパービジョン 2020年3月21日（土）にごんサポートコミュニティー（東京都港区虎ノ門）で開催される、現任ファシリテーターとのグループスーパービジョン（自身がファシリテーターを担った事例についての検討）への参加
研修費用	30,000円（税込）
応募方法	以下の提出書類をホームページよりダウンロードして作成し、 2019年10月31日（木）必着 にて下記までご郵送ください。 提出書類1 履歴書（指定用紙） 提出書類2 推薦書（指定用紙、提出可能な方のみ） 《書類提出先》 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-10-4 虎ノ門ガーデン 214号室 認定特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー ファシリテーター研修担当 西野 宛

研修内容委細

1) サポートグループ体験

複数ある隔週月2回（曜日・時間ともに固定）の頻度で開催されているサポートグループのなかから体験するサポートグループ1つを事前に決め、原則として連続6回（見学1回、サブファシリテーター体験3回、ファシリテーター体験2回）分のグループを体験します。体験後には毎回、レポートの提出が必要です。体験するグループはグループの経過状況などを踏まえて決定するため、研修生の希望には沿えないことがあります。

指導：体験するサポートグループの担当ファシリテーター

内山 由美（プログラムコーディネーター、看護師）

西野 明樹（プログラムコーディネーター、臨床心理士）

サポートグループの見学（1回目）

担当ファシリテーターらによる実際のサポートグループ運営（ファシリテーション）を見学しながら、参加メンバーの語りやメンバー同士の相互作用を学びます。毎回の体験後には担当ファシリテーターらと体験を共有します。

サブファシリテーター体験（2回目・4回目・6回目）

ファシリテーターの協働ファシリテーターであり補佐役でもあるサブファシリテーターとして、実際のサポートグループに参加します。毎回の体験後には担当ファシリテーターらと体験を共有するとともに、ファシリテーションがよく機能していた場面や今後に向けた改善点などについて振り返りを行います。

ファシリテーター体験（3回目・5回目）

サブファシリテーターと協働しながら、ファシリテーターとして、実際のサポートグループに参加します。毎回の体験後には担当ファシリテーターらと体験を共有するとともに、ファシリテーションがよく機能していた場面や今後に向けた改善点などについて振り返りを行います。

※後日のグループスーパービジョンでは、3回目あるいは5回目でファシリテーターを担ったセッション事例を素材として提出していただくことになります。

2) 講義1日目（基礎編）

日時：2020年1月11日（土）10時00分～17時30分

場所：エーザイ東京コミュニケーションオフィス

（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー23階会議室）

JR「新宿駅」南口、徒歩12分

都営大江戸線「都庁前駅」A4出口、徒歩8分

内容：

(1) 講演『遺族のためのサポートグループ』 10時00分～12時00分

講師：廣瀬 寛子 先生（戸田中央総合病院／看護カウンセリング室 看護師）

(2) 講義『がんサポートグループとファシリテーション』 13時30分～17時30分

内容1 「がんサポートコミュニティのコンセプト」（事務局長）

内容2 「がん患者さんにとってのサポートグループとその導入」

内容3 「がん患者サポートグループにおけるファシリテーションの基本的姿勢」

内容4 「がん患者サポートグループの実際」

内容5 「ファシリテーションの基本的姿勢と困難への対応方法」

※ 内容2～5までは、がんサポートコミュニティのファシリテーター数名（看護師、臨床心理士）が担当します

3) 講義2日目（実践応用編）

日時：2020年1月12日（日）14時00分～18時00分

場所：エーザイ東京コミュニケーションオフィス

（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー23階会議室）

JR「新宿駅」南口、徒歩12分

都営大江戸線「都庁前駅」A4出口、徒歩8分

内容：

(1) 講義『がん発覚から終末期までの医療的支援』 13時00分～15時30分

がん診断と外科治療、サイコオンコロジー、緩和ケアを専門とする医師3名が、がん発覚から終末期までの医学的治療の一連とその最前線をわかりやすく解説します。

講師：渥美 隆之（がんサポートコミュニティ 理事長）

小川 朝生 先生（国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科科長）

廣橋 猛 先生（永寿総合病院 がん治療支援・緩和ケアセンター長）

案内役：大井 賢一（がんサポートコミュニティ 事務局長）

(2) 『がんサポートグループ事例検討会』 16時00分～18時00分

がん患者さんを対象としたサポートグループに関する実践を事例として提出し、参加者全員でその状況理解とよりよいグループ実践に向けた今後の課題を検討します。

スーパーバイザー：野島 一彦 先生（跡見学園女子大学心理学部 教授、臨床心理士）

4) グループワーク演習

日時：2020年2月15日（土） 13時00分～17時00分

場所：がんサポートコミュニティー

内容：

サポートグループ内で発生しやすい困難場面の架空事例を題材に、研修生同士で具体的な対応方法を話し合し、現任ファシリテーターらの前で発表します。その後、現任ファシリテーターを交えたディスカッションを通して、よりよい対応方法について議論を深めます。

5) グループスーパービジョン

日時：2019年3月21日（土） 13時00分～17時00分

場所：がんサポートコミュニティー

内容：

それぞれの研修生がファシリテーターを担ったセッション事例（サポートグループ体験の3回目あるいは5回目）を検討素材として提出し、現任ファシリテーターからグループスーパービジョンを受けます。

6) まとめ

研修の総まとめとして、『研修によって得た学びを自身の実践に活かす』をテーマに最終レポートを提出していただきます。

1～6までのすべての研修過程を終えた研修生には、修了証を発行してお渡しします。

※ 2020年1月11日・12日の講義（2日間）は、公益財団法人臨床心理士資格認定協会によるポイント取得対象となる研修機会（ワークショップ）として申請予定です。